

第900回 教育委員会会議録

日時 令和8年3月18日(水)
午後1時30分から午後1時40分まで

場所 市役所5階大会議室

出席者

1番 教育長	勝亦 重夫	2番 委員	勝又 英和
3番 委員	勝又 俊行	4番 委員	萱沼 泉
5番 委員	長田 光男	6番 委員	杉山 ゆかり

陪席者

教育部長	
教育総務課長	教育施設課長
教育施設課技監	学校教育課長
社会教育課長	図書館調整監
学校給食課長	西学校給食センター所長兼 高根学校給食センター所長
教育総務課副参事	学校教育課主席指導主事
学校教育課課長補佐	
社会教育課課長補佐	社会教育課課長補佐

事務局

教育総務課副参事	教育総務課主事
----------	---------

議事

御教議第6号	学校産業医の委嘱について
御教議第7号	御殿場市文化財保存活用地域計画作成懇話会要綱の制定について

開会

教育長

本日は委員5名の御出席をいただいておりますので、委員会は成立いたします。

ただ今から御殿場市教育委員会3月定例会を開会いたします。本日の委員会は、お手元に配布の日程により進行いたしますので、御了承願います。

それでは会議録署名人の指名を行います。教育長の指名により決定することに御異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

御異議がないようですので、こちらから指名いたします。

6 番 杉山 ゆかり 委員 と、

3 番 勝又 俊行 委員 をお願いします。

次に会期ですが、本日1日間といたします。

なお定例会終了後、委員会協議会を開催いたしますのでよろしく願います。

いよいよ明日は小中学校の卒業証書授与式です。子どもたちと先生方でしっかりと準備をしてこの日を迎えることでしょうか。良い締めくくりをすることが良い出発につながることを一番自覚しているのは子ども自身で、そのことが参加者の心を打つのだといつも感じています。新しい場で生活をスタートさせる不安は誰でもありますが、勇気を持ち力強く次への第一歩を踏み出してくれることを願っています。

教育委員会は多くの事業を抱えていますが、着実に事業推進を進めていただきました。教育総務課、学校教育課、社会教育課、学校給食課、教育施設課の皆さんに改めて感謝します。

**2月18日 監査委員辞令交付式 記者発表・定例記者会見
富士山の豆博士認定証授与式**

御殿場南小学校6年生122人、神山小学校6年生32人が、新たに富士山豆博士に認定されました。学習のまとめは、現在富士山樹空の森のギャラリーに掲示されています。

2月19日 育英奨学生選考会 庁議

2月20日 市議会定例会

2月22日 GOTEMBA MIRAI PROJECT2025 プロジェクト報告会

プロジェクトに参加した高校生が、自分たちの取り組みについて発表会を行いました。協働することの大切さや自分たちでも何かができるという自信を持てたことが伝わってきました。

2月24日 部長連絡会 一般質問割振り会議

2月25日 市議会定例会

2月27日 部活動地域展開推進懇話会

広報活動の現状と国・県の動向についての情報提供を行いました。また、教職員と小学校6年生に対して行ったアンケート結果についての報告をした後、意見交換を行いました。

3月2日 御殿場南高校卒業証書授与式 小山高校定時制卒業証書授与式

御殿場南高は147人が卒業しました。しっかりした態度に学校生活の充実度を感じました。今年度の小山高定時制の卒業生は8名でした。4年間の夜間の勉強は大変だったと思いますが、努力が実り立派に卒業しました。

3月3日 部長連絡会 市校長会

今年度最後の校長会となりました。16校の校長先生方は積極的に情報交換をするなど、お互いを助け合える良い関係性を築いてくれました。

3月4日 園長会

- 3月5日 国際文化交友会カレンダー贈呈式
市民文芸「ごてんば」表彰式
今年も国際文化交友会様から、「太陽・月・星のこよみ」を市内小学4年生全員に寄贈していただきました。天体に興味を持つ子どもが増えることを願っています。
市民文芸「ごてんば」第30号が刊行されました。2年に1度、刊行されています。
- 3月6日 市議会定例会
- 3月8日 御殿場吹奏楽団定期演奏会
- 3月9日 部長連絡会 市議会定例会
一般質問
勝間田幹也議員 「体育館の空調整備について」
- 3月10日 市議会定例会
一般質問
後藤直弥議員 「卒業式について」
永井誠一議員 「不登校支援における現況と課題について」
辻川公子議員 「中学校の部活動の現状と課題について」
「実用英語技能検定の実施状況と検定料補助について」
- 3月12日 市議会定例会
- 3月13日 市議会定例会
- 3月16日 部長連絡会 市無形民俗文化財指定書交付式
東山神楽保存会、北久原湯立神楽保存会それぞれに、市無形文化財指定書をお渡ししました。これからも末永く活動が続けられることを願っています。
- 2月15日 ごてんば DONDON
3年ぶりの開催となりました。ステージ発表も8年ぶりに行われ、盛りだくさんのDONDONとなりました。
- 3月18日 森之腰幼稚園卒園式 定例教育委員会 臨時教育委員会
区長連絡協議会

議事

教育長

それでは、はじめに事務局から一言申し上げます。

教育部長

改めましてこんにちは。

午前中は幼稚園の卒園式に御出席いただきまして、ありがとうございました。明日は市内小中学校の卒業式がございますので、委員の皆様には大変お世話になります。どうぞよろしく願いいたします。

また、本日の協議会終了後には、臨時会、静岡県教育委員会優秀教職員表彰式がございますので、よろしく願いいたします。

本日の議案は2件となっております。御審議の程、よろしく願いいたします。

御教議第6号 学校産業医の委嘱について

教育長

それでは、御教議第6号「学校産業医の委嘱について」を議題といたします。

学校教育課長

ただ今議題となりました御教議第6号について、説明いたします。議案書の2ページ及び御教議第6号資料をお願いいたします。本件につきましては、令和8年3月31日をもって退任される御殿場小学校の学校産業医の後任として、令和8年7月1日より委嘱する学校産業医について承認を求めるものです。具体的には勝又 厚医師から、御殿場小学校の学校産業医を退任する旨の申し出があったことに伴い、御殿場市医師会に後任の学校産業医の推薦を依頼したところ、勝又 毅医師を推薦いただいたことから、同医師に御殿場小学校の学校産業医を委嘱するものです。内容説明は以上となります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

教育長

ただ今、御教議第6号の内容説明がなされました。
本案について質疑を求めます。

教育長

質疑がないようですので、本案を原案どおり承認することに御異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

御異議がないようですので、御教議第6号「学校産業医の委嘱について」を原案どおり承認することに決しました。

御教議第7号

御殿場市文化財保存活用地域計画作成懇話会要綱の制定について

教育長

それでは、御教議第7号「御殿場市文化財保存活用地域計画作成懇話会要綱の制定について」を議題といたします。

社会教育課長

ただいま議題となりました、御教議第7号について、説明いたします。議案書の3ページ及び御教議第7号資料をお願いします。

御教議第7号資料の1ページをお願いいたします。

はじめに、1の制定する要綱の概要についてですが、文化財保護法改正及び静岡県文化財保存活用大綱に基づく、市内の文化財の総合的な保存・活用の具体的計画である文化財保存活用地域計画の作成にあたり、関連分野の専門的意見を聴取するため、御殿場市文化財保存活用地域計画作成懇話会を開催することに関し、必要な事項を定めるものです。

資料に記載はございませんが、計画策定の目的は、市内の文化財の総合的な保存・活用の具体的計画で、文化財の保存・活用に関して当該市町が目指す将来的なビジョンや具体的な事業等の実施計画を定め、これに従って計画的に取り組を進めることで、継続性・一貫性のある文化財の保存・活用を一層促進することを目的として定めるものです。

令和8年度から10年度までの3箇年で計画を作成します。

2ページ第3条ですが、懇話会は10人以内をもって構成するとしておりますが、現時点での想定案といたしまして、教育長を座長に静岡県文化財課長、静岡県富士山世界遺産センター関係者、文化財審議会会長、区長会会長、観光協会会長、商工会会長などの方々を構成員とし、各分野から様々な知見からの、保存・活用に係る御意見を賜りたいと考えております。

2の制定する例規については、御殿場市文化財保存活用地域計画作成懇話会要綱（案）で2ページより掲載させていただいております。

3の施行日は公示の日とさせていただきます。

以上で説明を終わります。御審議の程よろしくをお願いいたします。

教育長

ただ今、御教議第7号の内容説明がなされました。

本案について質疑を求めます。

教育長

質疑がないようですので、本案を原案どおり承認することに御異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

御異議がないようですので、御教議第7号「御殿場市文化財保存活用地域計画作成懇話会要綱の制定について」を原案どおり承認することに決しました。

その他・閉会

教育長

他に皆さまから協議、確認事項等ございますでしょうか。

教育長

それでは他に無いようですので、以上で御殿場市教育委員会 3 月定例会を閉会といたします。

午後 1 時 4 0 分 閉会

会議録署名人

上記のとおり相違ないことを証明するため署名する。

6 番委員

3 番委員
